

宇宙開発利用やスポーツの発展、さらには活動の幅を広げ、社会・国民に新たな価値を提供することを目的に連携協定を締結



宇宙探査の進展により、JAXAでは、宇宙科学に関する研究開発や国際宇宙探査等を通じて、新たな知と産業の創造を推進



相乗効果が期待



スポーツ庁  
JAPAN SPORTS AGENCY

人々がスポーツの価値を享受し、ライフパフォーマンスを向上させるための取り組みや、トップアスリートやパラアスリートの育成を推進

## 室伏長官による連携協定の趣旨説明



室伏長官より、協定調印の趣旨について、**人類の活動領域拡大に伴う環境適応能力の開拓や地上における人類の心身能力の開拓**など様々な知見の蓄積、得られた知見を持続的な有人宇宙活動やスポーツに活用することで、社会・国民に新たな価値を提供することを述べた。

## パラアスリート・宇宙飛行士によるコメント



パラアスリートと宇宙飛行士から、**今後の連携の期待や可能性**について、コメントを頂戴した。右より、木村 敬一選手（パラ水泳日本代表（パラリンピック金メダリスト））、川村 怜選手（ブラインドサッカー®男子日本代表）、野口聡一氏（立命館大学特命学長補佐）、金井 宣茂氏（JAXA宇宙飛行士）

## 有識者による今後の連携の展望に関する討論



スポーツ、宇宙分野の有識者による**今後の連携の展望等に関する討論**を実施。金岡 恒治氏（早稲田大学スポーツ科学学術院教授）、久木留 毅氏（ハイパフォーマンススポーツセンター長／国立スポーツ科学センター所長）、関根 康人氏（東京科学大学地球生命研究所長・教授）、松浦 真弓氏（JAXA理事・有人宇宙技術部門長）、久留 靖史氏（JAXA有人宇宙技術部門宇宙飛行士運用技術ユニット長）



調印式の視聴はこちらから

<https://www.youtube.com/watch?v=Tk3Y4seh1CU>

## これまでの実施内容

- ミラノ・コルティナ2026冬季オリンピックに向けた研修参加  
✓ハイパフォーマンススポーツセンター（HPSC）にて、金井宣茂 宇宙飛行士が、宇宙 × スポーツに関連して、危機管理やチームビルディングに関する講演を実施。（4月25日(金)）
- ハイパフォーマンススポーツセンター（HPSC）視察、意見交換  
✓金井宇宙飛行士をはじめ、フライトサーजन（宇宙飛行士の健康管理を行う専門医）、宇宙飛行士訓練担当者が訪問し、施設見学及び久木留HPSCセンター長との意見交換を実施。（4月25日(金)）
- 室伏長官とJAXA松浦理事との意見交換  
✓室伏長官から、スポーツと宇宙の連携に関するアイデアを頂いているところ、5月22日(木)にJAXA有人部門・松浦理事と意見交換を実施。



金井宇宙飛行士をはじめ、JAXA職員がJISS内の施設を視察し、意見交換を実施。（HPSCのホームページより引用）



左図は温湿度の順化トレーニング施設を見学している様子。  
右図はトータルコンディショニングの説明を受けている様子。

## 宇宙空間での紙風船エクササイズ



### 大西宇宙飛行士のコメント（抜粋）

- ・スポーツ庁が動画を公開している『紙風船エクササイズ』というのを宇宙でやってみました。
- ・紙風船をつぶれないようにするので、押そうとする力と一緒に、その力に対抗する力が入っているのを実感しました。
- ・重力を利用できない宇宙では、できるトレーニングが限られます。
- ・紙風船エクササイズは、重力がない環境でも、場所を取らずに、手軽に、身近なもので行うことができ、十分効果があるエクササイズと感じました。

大西宇宙飛行士 Xより  
再生回数：9万回再生（2025/6/18時点）

宇宙開発利用やスポーツの発展、さらには活動の幅を広げ、社会・国民に新たな価値を提供することを目的に2025年2月19日（水）に連携協定を締結



連携協定調印式



宇宙探査の進展により、JAXAでは、宇宙科学に関する研究開発や国際宇宙探査等を通じて、新たな知と産業の創造を推進



人々がスポーツの価値を享受し、ライフパフォーマンスを向上させるための取り組みや、トップアスリートやパラアスリートの育成を推進

相乗効果が期待

## 連携協力内容（連携協定書抜粋）

- ・ パラアスリートを含むトップアスリートと宇宙飛行士の一体的な強化に資するトレーニングの検討・実証
- ・ 生物の進化や環境への適応能力、さらにはパラスポーツを始めとするスポーツで生かされてきた“一器多様”の観点を踏まえた人間の能力開拓の可能性に関する検討・連携
- ・ 有人宇宙活動における健康管理等の技術・活動と、スポーツにおけるコンディショニング等の技術の連携による新たな価値を創造する研究・連携
- ・ 人類の平和目的の活動を前提とするスポーツ交流、宇宙環境を考慮したスポーツの開拓
- ・ 宇宙環境を考慮した新たなスポーツに参加するアスリートの健康および能力を守るための国際ルール作り
- ・ 人類の宇宙進出と地上のライフパフォーマンス向上に向けた未来像の提示

- ・ 上記の連携協力内容の具体化のため、6月より宇宙飛行士運用及びスポーツ医学の専門家による検討委員会を開催。
- ・ 室伏 スポーツ庁長官から「委員の皆様の多角的な視点から生まれる活発なご議論が、宇宙開発とスポーツの双方の発展に寄与する新しい価値の創出につながることを期待する」との発言があった。
- ・ 筑波宇宙センター内の「きぼう」運用・宇宙飛行士養成に関する設備等の視察が行われた。これに先立ち、JAXAによるハイパフォーマンススポーツセンター（東京都北区）への視察も行われている。



冒頭挨拶をする室伏長官